

## ハード関連のプログラム

プログラムは Desktop 上に実験用に servo と sensor を用意している。  
それぞれのなかのプログラムと動き、ピンの役割などを理解してほしい。  
コードは python なので、実行の仕方は、  
\$python servo\_close.py  
\$python[ファイル名]      となる。

実際に QR コードの読み取りで動くの、  
/home/pi/QR\_reader/  
に入っている。

### 起動方法

QR\_reader 内の execution.sh 又は test.sh を使用すれば良い (例: \$sh test.sh).  
execution.sh はログを/tmp/openbox.log に記載する。  
test.sh は直接コンソールに動作を表示する。

この中の servo\_conf.py にサーボモーターのプログラムが、photo\_sensor.py の中にセンサーのプログラムが書かれている。

サーボ関連のプログラムは <https://qiita.com/undo0530/items/51cc446eefec6c91c26d> を参考にして作成

QR コードは「RaspberryPi 電子工作」p183 を参考になっている。

ハード関連でわからないことがあれば、

國宗研究室    中村一紀

中林研究室    櫻井大毅

[s1632119br@s.chibakoudai.jp](mailto:s1632119br@s.chibakoudai.jp)

s1632078pr@s.chibakoudai.jp

まで。